

# 2026年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年4月7日

上場会社名 キャリアバンク株式会社  
 コード番号 4834 URL <https://www.career-bank.co.jp>

上場取引所 札

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 益山 健一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理財務部長兼経営管理部長 (氏名) 橋本 正太

TEL 011-251-3373

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年5月期第3四半期の連結業績(2025年6月1日～2026年2月28日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第3四半期	3,960	3.6	125	44.9	148	48.3	△110	—
2025年5月期第3四半期	3,821	△30.5	86	△68.4	100	△65.7	65	△43.0

(注) 包括利益 2026年5月期第3四半期 △114百万円 (—%) 2025年5月期第3四半期 62百万円 (△70.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第3四半期	△110.81	—
2025年5月期第3四半期	65.85	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期第3四半期	3,181	1,133	35.2	1,126.68
2025年5月期	2,799	1,399	49.5	1,396.30

(参考) 自己資本 2026年5月期第3四半期 1,118百万円 2025年5月期 1,386百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2026年5月期	—	0.00	—		
2026年5月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年5月期の連結業績予想(2025年6月1日～2026年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,389	5.1	120	9.6	139	11.6	△149	—	△150.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 — 社 (社名)

、 除外 4 社 (社名)

株式会社エコミック、栄光情報技術(青島)有限公司、株式会社ビズライト・テクノロジー、栄光未来信息技术(上海)有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年5月期3Q	993,000 株	2025年5月期	993,000 株
2026年5月期3Q	— 株	2025年5月期	— 株
2026年5月期3Q	993,000 株	2025年5月期3Q	993,000 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書 .....	4
四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の拡大や雇用・所得環境の改善により、景気の緩やかな回復基調が継続しましたが、長期化する中東情勢の緊迫化及びアメリカの通商政策の影響等で先行きは依然として不透明な状況が続くものと思われま

す。このような状況のもと、当社グループは、企業と人材を繋ぐ役割と機能を果たし、質の高い人材サービスの提供を通じて、双方が求めるニーズに応えてまいりました。

各事業の業績は以下のとおりであります。

人材紹介・人材派遣関連事業においては、人材派遣関連事業が堅調に推移したこと及び外国人材に係る事業が拡大したことにより、売上高及びゼグメント利益が前年同期を上回りました。

就労支援等委託事業においては、受託事業数は確保できたものの、事業規模の縮小で受託金額が減少したことにより、売上高及びゼグメント利益が前年同期を下回りました。

教育研修事業においては、社員教育のニーズが継続して高かったこと及び日本語学校運営事業が堅調に推移したことにより、売上高及びゼグメント利益が前年同期を上回りました。

なお、当社の持分法適用関連会社であった株式会社エコミックの株式を全株売却したことにより当社の投資有価証券売却益565,842千円と株式会社エコミックの持分に係る剰余金等を連結相殺したこと及び役員退職慰労金規程の制定に伴う役員退職慰労引当金285,000千円の計上により、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上する結果となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高3,960,691千円（前年同期比3.6%増）、営業利益125,903千円（前年同期比44.9%増）、経常利益148,885千円（前年同期比48.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純損失110,031千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益65,392千円）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ382,818千円増加し、3,181,942千円となりました。これは主に売掛金及び契約資産の増加780,344千円及び現金及び預金の増加221,455千円と投資有価証券の減少611,491千円の差額等によるものであります。

#### (負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ649,442千円増加し、2,048,583千円となりました。これは主に短期借入金の増加500,000千円及び役員退職慰労引当金285,000千円の計上と一年以内返済予定長期借入金の減少200,000千円の差額等によるものであります。

#### (純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ266,624千円減少し、1,133,358千円となりました。これは主に当社の持分法適用関連会社であった株式会社エコミックの株式を全株売却したことによる親会社株主に帰属する四半期純損失110,031千円の計上及び利益剰余金の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月3日に公表いたしました2026年5月期(2025年6月1日から2026年5月31日)の業績予想に関しまして、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,095,966	1,317,422
売掛金及び契約資産	555,860	1,336,204
その他	157,982	174,450
貸倒引当金	△1,137	△2,073
流動資産合計	1,808,671	2,826,004
固定資産		
有形固定資産	118,766	113,899
無形固定資産		
のれん	9,615	4,807
その他	10,603	7,797
無形固定資産合計	20,218	12,604
投資その他の資産		
投資有価証券	759,805	148,314
その他	91,661	81,120
投資その他の資産合計	851,467	229,434
固定資産合計	990,452	355,938
資産合計	2,799,124	3,181,942
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	47,661	79,126
短期借入金	200,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	400,000	200,000
未払費用	317,676	356,745
未払法人税等	45,864	52,679
未払消費税等	80,423	78,998
役員退職慰労引当金	—	285,000
その他	282,540	263,847
流動負債合計	1,374,166	2,016,397
固定負債		
その他	24,974	32,185
固定負債合計	24,974	32,185
負債合計	1,399,141	2,048,583
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	256,240	256,240
資本剰余金	103,265	58,895
利益剰余金	940,704	722,561
株主資本合計	1,300,211	1,037,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,358	81,096
為替換算調整勘定	17,959	—
その他の包括利益累計額合計	86,317	81,096
非支配株主持分	13,454	14,564
純資産合計	1,399,983	1,133,358
負債純資産合計	2,799,124	3,181,942

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
売上高	3,821,300	3,960,691
売上原価	3,019,209	3,063,746
売上総利益	802,091	896,945
販売費及び一般管理費	715,203	771,041
営業利益	86,887	125,903
営業外収益		
受取賃貸料	7,480	7,473
受取配当金	3,952	3,792
持分法による投資利益	11,714	19,693
その他	1,678	4,156
営業外収益合計	24,825	35,116
営業外費用		
支払利息	3,809	4,661
賃貸費用	7,480	7,473
営業外費用合計	11,289	12,135
経常利益	100,423	148,885
特別利益		
投資有価証券売却益	1,449	254,089
特別利益合計	1,449	254,089
特別損失		
役員退職慰労引当金繰入額	—	285,000
公開買付関連費用	—	54,037
特別賞与等	—	105,809
特別損失合計	—	444,846
税金等調整前四半期純利益	101,873	△41,872
法人税等	36,443	67,686
四半期純利益又は四半期純損失(△)	65,430	△109,558
非支配株主に帰属する四半期純利益	37	472
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	65,392	△110,031

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
四半期純利益	65,430	△109,558
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,948	13,501
持分法適用会社に対する持分相当額	5,124	△17,959
その他の包括利益合計	△2,824	△4,457
四半期包括利益	62,606	△114,016
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	62,944	△115,252
非支配株主に係る四半期包括利益	△337	1,235

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社の持分法適用関連会社であった株式会社エコミックの株式を全株売却したことにより、当第三四半期連結会計期間において、当社の投資有価証券売却益565,842千円と株式会社エコミックの持分に係る剰余金等を連結相殺した結果、資本剰余金が44,370千円減少、利益剰余金が409,155千円減少しました。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
減価償却費	10,940千円	8,981千円
のれんの償却額	4,807	4,807

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	人材紹介・人材派遣関連事業	就労支援等委託事業	教育研修事業	計			
売上高							
顧客との契約から生じる収益	2,601,850	929,661	289,788	3,821,300	3,821,300	—	3,821,300
外部顧客への売上高	2,601,850	929,661	289,788	3,821,300	3,821,300	—	3,821,300
セグメント間の内部売上高又は振替高	14,786	—	820	15,606	15,606	(15,606)	—
計	2,616,637	929,661	290,608	3,836,907	3,836,907	(15,606)	3,821,300
セグメント利益	160,933	118,648	54,430	334,012	334,012	(247,124)	86,887

(注) 1. 調整額は次のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額△247,124千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(2) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	人材紹介・人材派遣関連事業	就労支援等委託事業	教育研修事業	計			
売上高							
顧客との契約から生じる収益	2,742,606	909,958	308,126	3,960,691	3,960,691	—	3,960,691
外部顧客への売上高	2,742,606	909,958	308,126	3,960,691	3,960,691	—	3,960,691
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,421	—	560	5,981	5,981	(5,981)	—
計	2,748,028	909,958	308,686	3,966,673	3,966,673	(5,981)	3,960,691
セグメント利益	211,679	112,424	83,538	407,642	407,642	(281,738)	125,903

(注) 1. 調整額は次のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額△281,738千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(2) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2026年3月3日開催の取締役会において、株式会社北洋銀行（以下「公開買付者」といいます。）による当社の普通株式（以下「当社株式」といいます。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関して賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けに応募することを推奨する旨を決議いたしました。

なお、上記取締役会決議は、公開買付者が本公開買付け及びその後の一連の手続を経て、当社を公開買付者の完全子会社とすることを企図していること、並びに当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。

① 公開買付者の概要

(1) 名称	株式会社北洋銀行	
(2) 所在地	北海道札幌市中央区大通西三丁目7番地	
(3) 代表者の役職・氏名	取締役頭取 津山 博恒	
(4) 事業内容	預金又は定期積金の受入れ、資金の貸付け又は手形の割引並びに為替取引	
(5) 資本金	121,101,303,956円 (2026年3月3日現在)	
(6) 設立年月日	1917年8月	
(7) 大株主及び持分比率 (2025年9月30日現在) (注1)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	10.29%
	日本生命保険相互会社	8.19%
	明治安田生命保険相互会社	8.19%
	株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	6.25%
	北海道電力株式会社	6.15%
	大樹生命保険株式会社	2.94%
	ビーエヌワイエム アズ エージェンティ クライアランス ノン トリーテイナー ジヤスデツク (常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行)	1.94%
	北洋銀行職員持株会	1.86%
	第一生命保険株式会社	1.57%
	ジェーピー モルガン チェース バンク 385781 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	1.28%
(8) 当社と公開買付者の関係		
資本関係	公開買付者は、2026年3月3日現在、当社株式24,000株（所有割合（注2）2.42%を所有しております。	
人的関係	該当事項はありません。	
取引関係	当社は、公開買付者グループとの間で労働者派遣契約を締結し、各社へ人員の派遣を行っております。また、公開買付者グループである株式会社北海道共創パートナーズとの間で人材紹介基本契約を締結し、就職及び転職支援を中心とする人材紹介を行っております。また、当社は、公開買付者より、長期借入れ及び短期借入れを行っております。	
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	

(注1) 「大株主及び持株比率（2025年9月30日現在）」は、公開買付者が2025年11月14日に提出した2026年3月期（第170期）に係る半期報告書の「大株主の状況」より引用しております。

(注2) 「所有割合」とは、当社が2026年1月14日に提出した第39期半期報告書に記載された2025年11月30日現在の当社の発行済株式総数（993,000株）に対する割合（小数点以下第三位を四捨五入。）をいいます。なお、当社は、同日現在、自己株式を保有しておりません。

② 本公開買付けの概要

(1) 買付け等を行う株券等の種類

普通株式

(2) 買付け等の期間

2026年3月4日(水曜日)から2026年4月21日(火曜日)まで(34営業日)

(3) 買付け等の価格

普通株式1株につき、1,755円

(4) 買付け予定の株式数

株券等の種類	買付予定数	買付予定数の下限	買付予定数の上限
普通株式	969,000 (株)	638,000 (株)	— (株)

(5) 公開買付開始公告日

2026年3月4日(水曜日)